

京柔整会報

機関誌 156・157号合併号



巻頭言

「新しい日常」

副会長 柴田 宗宣

特集

長尾 淳彦会長インタビュー ～帰一功労賞 受賞～

公益社団法人 京都府柔道整復師会

令和 2年 10月 20日



医療・スポーツ・福祉業界で

活躍できる

柔道整復師を目指そう



柔道整復科 3年制

I部 [昼間] 午前集中コース
午後集中コース

目指す資格 ▶ 柔道整復師 (国家資格)

柔道整復師は骨折、脱臼、ねんざなどのケガの施術を行える数少ない資格です。また、資格取得後は接骨院などを独立開業できることも大きな魅力です。本校では、授業+αでスポーツの知識を身に付けることができる、多職種連携授業を行っております。卒業後はスポーツ現場で働くことも可能です。

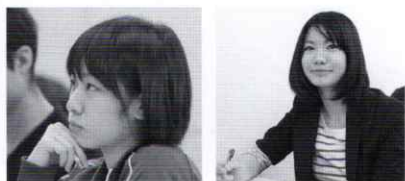
毎年高い国家試験合格率

2020年3月合格実績

全国平均 84.8%
81名中73名合格

90.1%

1年から始まる 苦手克服の補講



京都医健スポーツ現場力アカデミー KISA

あなたの目指す未来に「スポーツ現場力」をプラス



柔道整復科
+ スポーツ現場力
スポーツ選手の「ケガに強い」
柔道整復師

京都で唯一!
京都府柔道整復師協会主催の
保険講習会
を学内で開催!

滋慶学園 総長杯 柔道大会

12連覇達成



柔道部顧問

柔道整復科 学科長
柔道整復師
Minatoya Chikara
湊谷 知幹

柔道整復科 専任教員
柔道整復師
Utsumi Yuko
上 打味 裕子

京都医健はスポーツ・医療・福祉・美容のスペシャリストを育てます!

鍼灸科 午前集中コース
午後集中コース
I部 [昼間] **3年制**

理学療法科
I部 [昼間] **4年制**
II部 [夜間]

作業療法科
I部 [昼間] **4年制**

視能訓練科
I部 [昼間] **3年制**

スポーツ科学科 **2年制**

トータルビューティー科 **2年制**

言語聴覚科
I部 [昼間] **2年制**
※大卒者対象

社会福祉科
II部 [夜間] **1年制**
※大卒者等対象

精神保健福祉科
II部 [夜間] **1年制**
※大卒者等対象

学校法人滋慶京都学園

厚生労働大臣指定校

医健KEN 京都医健専門学校

フリーダイヤル 0120-448-808

ケータイからもOK!

メール info@kyoto-iken.ac.jp

京都医健 で 検索

HPはコチラから



〒604-8203 京都市中京区衣櫛町51-2

目 次

● 巻頭言「新しい日常」	副会長 柴田宗宣	2
✦ 特集 長尾淳彦会長インタビュー ～帰一功労賞 受賞～		4
✦ 令和2年度 定時総会開催		9
✦ 事業部 「京柔整ストレッチ講座vol.1」	事業部長 安本彰吾	12
✦ 支部だより ・下京・南支部総会、懇親会	通信員 住田卓也	14
✦ 京柔整カレンダー		14
👤 会員の動静		15
📖 編集後記		15

表紙の写真

国宝 金堂

仁和寺の本堂。現在の金堂は慶長18年（1613）造営の内裏紫宸殿を寛永年間（1624～44）に移築したもの。当時の宮殿建築を伝える現存最古の紫宸殿として国宝に指定されている。
堂内には本尊である阿弥陀三尊像や四天王像などが安置されている。

- *紫宸殿 = 御所の中心的建物
- *宮殿建築 = 天皇が使用する建物の総称

「新しい日常」



副会長 柴田 宗 宣

昨今、地下鉄に乗ってもスーパーに買い物に行ってもほとんどの人がマスクをしています。紙マスクの不足から手作りマスクが日常的となり、ショッピングモールの手芸用品店にまでこれまで見かけなかった手作りマスクのキットが店頭にも何種類も並べてあります。また夏用の冷感マスクなどが各社発売されていて、どんなに暑くてもマスクをして出かけるのが当たり前になりました。これまでマスクは、花粉症対策や風邪などの感染予防、何か疾患のある人がするものでした。しかし今は、人の多いところに出かける時はマスクをしていないと常識のない人だと思われれます。

思えば4月7日に新型コロナウイルスの流行に伴い、感染者が多い7都府県に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が出されました。それから10日程して京都にも「緊急事態宣言」が出され、不要不急の外出制限・自粛が発表されました。そのことは観光業や飲食業をはじめ、様々な業種に影響を与え、我々の接骨院にも大きな影響を与えました。これまで通勤をされていた方にも在宅勤務（テレワーク）が推奨されたり、学生にはオンラインでの在宅授業が行われ、帰宅時に通院していただいていた患者さんの来院が少なくなりました。また家族から外出を控えるように言われた高齢の患者さんや、自主的に感染予防のために通院を控える方も増えてきました。この状態が続けばこれからどのようになって行くのか不安な気持ちになったものでした。そんな5月のゴールデンウィーク中にニューノーマル（new normal）という新型コロナウイルス感染拡大の中で生活して行く上での「新しい日常」とか「新しい生活様式」というライフスタイルが発表されました。それはソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手洗いといった一人ひとりの基本感染対策から、帰省や旅行を控えた

り、出張はやむを得ない場合しか行かないといった移動における感染対策、食事・買物・働き方等の日常生活を営む上での感染対策にまで及んでいました。これまで考えたこともない生活様式で、エアコンをかけながら窓を開けて換気、風邪をひいたわけでもないのに毎日の体温測定は何か違和感を覚えました。その生活に徐々に慣れ初めた5月25日に緊急事態宣言は全国で解除され、県をまたいでの外出も可能となり、7月になってからは制限しつつも観客を入れてのスポーツイベントや催し物が開催されるようになり、少しずつ以前のような賑やかさが戻りはじめました。そして私の接骨院では減っていった患者さんが、少しずつ戻ってこられました。

しかし、人の移動が盛んになるに伴って感染された方の数も増えだし、8月19日に感染症の専門医などで作られている日本感染症学会で、舘田一博理事長が「今、日本は第2波の真っただ中にいる」と発表されました。残念ながら新型コロナウイルスの流行はまだまだ続くとされています。これまで国外の出来事と楽観視していたものが身近にやってきました。多くの方が常識としていた日常がこの状況下では通用しなくなっています。嵐が過ぎ去るのをただ待つのではなく、嵐の中で生きていくすべを考えなければならないのです。

私の接骨院においてはこれまで行っていなかったマスク着用での施術、入り口の直ぐ横に手指消毒薬を設置、窓を開けてのエアコン作動、手すりや荷物を置く棚の消毒をしています。以前からフェイスタオルやフェイスシートは一人ずつ交換していましたが、現在は施術が終わる毎にベッドの消毒を行っています。また、待合室での患者さん同士の接触を出来るだけ避けるために来院時間帯を決め、待合室の書籍を撤去し、患者さんにも施術所内ではマスクの着用をお願いしています。感染様式として、飛沫感染、接触感染に加えて会話・発声にもない排出されるマイクロ飛沫が重要であることが明らかとなっていることから接近して会話することも控えています。少し窮屈ですが生活面においてもニューノーマルという新しいライフスタイルを守っています。今年の京都においては葵祭、祇園祭の山鉾巡行が中止となり、五山の送り火は規模を縮小しての実施となりました。毎年欠かさず参加していた下鴨神社のみたらし祭・足つけ神事も中止となり、季節の節目となる、あらゆる行事がなくなりました。気候においては例年と変わらない暑い夏でしたが、本来の夏を感じきれない、気が抜けたコーラのような夏になってしまいました。

これから年末年始にかけて忘年会や新年の初詣、多数の人が集まる機会が多くなります。人が集まると感染リスクが高くなります。有識者の先生によっては「少なくとも数年は共存していくことを覚悟しておかなければならない」と言われている方もおられます。インフルエンザのように当たり前になるのでしょうか。これからは感染を防御するだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないという一人ひとりの心掛けが何より大切で、「新しい日常：ニューノーマル」を心掛けていくことが新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことができ、自身のみならず、大切な家族や友人、隣人の命を守ることにつながると考えています。少し窮屈かもしれませんが新しいルールを守って暮らして行きましょう。

長尾淳彦会長インタビュー

～帰一功労受賞～

今年には新型コロナウイルスが世界的に猛威を奮い、各方面に大きな影響を与えています。本会会員も施術所への来院者の減少による減収など長期化するほどに事態は深刻化していくと予想されます。本会としても行事の中止、延期などかつてない影響を受けているといえるでしょう。そんな状況の中、長尾淳彦会長に現況と将来に向けてお話を伺いました。



会長室にて

・新型コロナウイルス関連

Q：新型コロナウイルスの影響について我が業界の状況と本会や日整の取り組みについてお聞かせ下さい。また、今後の状況についてご意見を伺いたく存じます。

令和2年3月31日に公益社団法人日本柔道整復師会は、日整会館内に「新型コロナウイルス感染症対策本部（本部長：工藤鉄男 公益社団法人日本柔道整復師会会長）」を設置しました。工藤本部長から私に「日整会員支援部隊の隊長を命ずる。直ぐに不足しているマスクや消毒液を手配して会員支援を行え！患者さんと会員を救え！」と連絡がありました。

あらゆるルートと交渉してマスク16万枚、弱酸性次亜塩素酸水16000ℓを確保しました。次はいかに早く16000の会員施術所と47都道府県の事務局職員の手元に物資を届かせるかを日整事務局職員と昼夜を問わず検討しました。全てを47都道府県事務局に送っての配布では都道府県事務局の負担を強いることになるので16000施術所に直接送るように梱包と送付の手配を致しました。大型倉庫を借り切った徹夜作業でした。その支援物資は、マスク10枚、接骨院向け感染対応マニュアルや雇用調整助成金制度の活用に対する支援案内、東京都医師会のご協力により感染拡大防止マニュアルポスターや感染症対策ポスターなども同封することになり、マスクや消毒液が日本全国で品薄となった4月末に直接、会員施術所並びに都道府県事務局職員に届き、感染拡大防止に非常に役に立ったと大変喜ばれました。弱酸性次亜塩素酸水は20ℓ缶800個を47都道府県の支部単位で身近で配給出来るシステムにて支援致しました。

京都は、別ルートでマスクと弱酸性次亜塩素酸水を入手して、日整よりも早く会員の皆様の手元に届けました。

新型コロナウイルス感染症に罹患してもワクチンや特効薬が開発され、インフルエンザと同じように市中の医院やクリニックで診察を受け、薬を処方され、治癒するようになれば、人々は新型コロナウイルス感染症を今のように恐れたり驚いたりはしません。そうなれば「アフターコロナ」となるでしょうが、まだまだ、そうなるには時間が掛かります。

今はコロナと共存するという「ウィズ（with）コロナ」という考えで、コロナウイルスがすぐ近くにあるものと捉えて接骨院経営をしていくことが大切だと思います。

柔道整復師は緊急事態宣言による自粛要請業種ではありませんが、患者さんの外出自粛により患者減、収入減の無いところは皆無でしょう。

しかし、事業を行わなければ廃業となります。今後は新型コロナ感染リスクを最小限にした接骨院経営を行わなければなりません。

世の中では、新型コロナウイルス「三密」対策をはじめ、身体的距離の確保、手洗い・消毒、マスクの着用など、感染拡大防止が講じられ「新たな生活様式」が始まっています。

われわれの業界も同様であります。施術所内のレイアウト変更も求められます。スタッフや患者さんの院内動線もこれまでのコンパクトでまとめたものでは対応出来ません。フィジカルディスタンスを確実に取れるようにしないとイケないでしょう。

今後、コロナウイルスが無くなるわけでは
ありませんから、コロナリスクを最小限にした接骨院経営が求められます。

患者さん、スタッフの手指の消毒液やパーテーションの設置、換気などの感染拡大防止器具の設置などランニングコストは相当額になりますが施術所にとっての将来を考えれば必要な投資となります。来院される患者さん対応としては、待合室や施術のエリア（ゾーン）管理、待合時間、施術時間の管理が必要となり、予約システムでの患者さん管理が主流となるでしょう。

これからの患者さんの接骨院選びの選択肢の一つは「この接骨院はコロナ対策がされている」が入ってくると思います。

今のコロナ禍では、接骨院を潰さないことを最優先に考えるべきです。国や都道府県、市町村の給付金や補助金を有効に使い、万が一のために緊急融資資金もプールしておくべきです。備えあれば憂いなしです。コロナ対策と同時に接骨院経営維持対策も考えられるだけ考えて対策を打っていかねばなりません。

今年の3月～5月の患者減、収入減状態から自粛要請が解けて、徐々に経済が回復してきていますが、8月に入り、第2波の到来です。十分に感染拡大防止対策を講じてください。

今後数年は経営的には減収・回復・減収・回復の波の繰り返しが続くと思われます。税理士や社会保険労務士の先生方と今まで以上に連絡を密にして接骨院維持の対策を練ってください。

わからないことは本会執行部並びに事務局にお尋ねください。

・「匠の技 伝承」プロジェクト関連

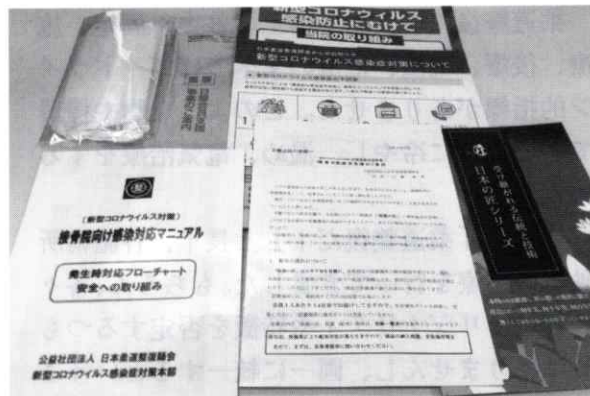
Q：会長は日整で学術教育部長として「匠の技 伝承」プロジェクトに大きく関わっておられますがプロジェクトの内容、狙い、経過、状況について教えてください。

患者さんである国民が「いつでも どこでも どなたでも」良質で同質な柔道整復術を日整会員施術所で受けられる環境整備を行う目的で「匠の技 伝承」プロジェクトは「柔道整復術公認100周年記念事業」として肝いりで立ち上がりました。

全国に接骨院・整骨院は5万件あります。整体、カイロプラクティック、小顔、骨盤矯正などの看板を掲げ、カッティングシートを貼り接骨院は何をすところ？と国民からは思われていることでしょう。

今から100年前の1920年柔道整復術が公認されたのは、「柔道整復師は骨折・脱臼の整復固定治療が出来る」「柔道整復師はきちんと治す」「柔道整復師は不正をしない」という柔道整復師という職業に対しての国民の信用と信頼があったからです。時代の変化に対応するべきところは対応し、柔道整復師としての原点回帰をすべき時期としてこのプロジェクトは立ち上がりました。

柔道整復療養費における算定施術範囲は「骨折」「不全骨折」「脱臼」「打撲」「捻挫」「挫傷」です。施術の算定の内容も「整復料・固定料・施療料」「後療料」「冷罨法料」「温罨法料」「電療料」で温罨法における受傷の日からの待機期間以外特段の制約や決まりがありません。



日整送付の品

柔道整復には支給基準上の整復、固定、施療、後療、電法、電療のすべてにガイドライン的指標がありません。どのような物や機器でどのように冷やし、温め、電気治療をするのか？

それが「柔道整復だ！」と長年、各施術所独自の治療を行ってきました。もちろん、各々の持つオリジナリティや特徴を否定するつもりはありませんし、画一に統一するというのではなく、冒頭にあるように患者さんが「いつでも どこでも どなたでも」良質で同質な柔道整復術を受けられるようにしなければなりません。

そのためには、診立て（診察）⇒評価（診断）⇒治療プラン⇒実行⇒治療というプロセスを経なければなりません。例えば足関節捻挫（前距腓靭帯損傷Ⅰ度）という診立てと評価が行われたらこのような治療を行うことにより疼痛緩和や腫脹軽減におおよそ何日、体重を掛けられるのはおおよそ何日、再発防止のための運動療法を行い現場復帰にはおおよそ何日というガイドラインが必要です。支給基準上の整復、固定、施療、後療、電法、電療をどのように有効に活用し治療に導くかを「見える化」することが良質で同質な柔道整復術を提供出来る基本です。

柔道整復師は「ほねつぎ」です。「匠の技 伝承」では、大腿骨頸部骨折や股関節脱臼を徒手で非観血的に整復する「匠」を養成しようと言っているではありません。

日常よく遭遇する「顎関節の脱臼」「肩甲上腕関節前方脱臼」「肘内障」「手・足指の脱臼」「鎖骨骨折」「橈骨遠位端骨折」「下腿骨骨折」「手・足指の骨折」などをきちんと鑑別出来て整復固定を行えるようにするのが目的です。これらの骨折・脱臼は、接骨院で正しい診立てと整復・固定を行えば非観血的・保存的に良好に治療に導くことができます。

にもかかわらず、骨折・脱臼の患者さんは診もせず触れもせず「病院に行ってください」という骨折・脱臼の整復固定の臨床経験もない柔道整復師が増えていることも事実です。接骨院に骨折・脱臼患者が来ないから出来ない、骨折・脱臼の整復・固定が出来ないから患者さんが来ない、という負の連鎖を断ち切るためにも「柔道整復治療の根幹である骨折・脱臼の整復・固定」は継承していかなければなりません。

超音波画像観察装置の普及と技術向上

また、施術における診立てには、問診、視診、触診、徒手検査などをベースに超音波画像観察装置で患部の状態を確認して治療の一助とします。整復・固定後の確認、治療過程時の確認に使用します。現在の柔道整復師の立場から超音波画像観察装置は患者説明が主でなく、あくまでも治療を遂行する中での施術に適する、適さないを的確に視認し、柔道整復師が施術に関わる判断の参考とするものであり、あくまでも「患者安全」の確保のためのものとの認識が必要です。

また、超音波画像観察装置が医療機器の認証を得るには、人体の安全性の担保と計測精度、品質保証が確保されていなければなりません。万が一、承認を得ていない超音波画像観察装置を使用することは「違法」です。超音波画像観察装置を取扱う販売業者も「薬機法」に沿った取扱いを行うことが求められています。

「患者安全」確保のため「匠の技 伝承」プロジェクトでは、骨折・脱臼の匠の技に加えて超音波画像観察装置の匠の技も伝承いたします。

整形外科医院にレントゲン機器が必ずあるように将来的には日整会員施術所には100%超音波画像観察装置は常備されているようにしなければなりません。



総会当日の会長

必ずや十数年後には、患者さんが「えっ！先生エコー検査しないんですか？」という柔道整復師業界となります。そうしなければいけないとも思っています。

・帰一功労賞受賞について

Q：2007年度に帰一学術賞、今年度に帰一功労賞を受賞されましたこと大変おめでとうございます。日整の役員として、長年貢献されて来られたことを評価されての受賞とお聞きしています。ご感想をお聞かせ下さい。

2007年度に帰一学術賞を49歳最年少で受賞いたしました。帰一学術賞は論文発表や研究発表など国内外での柔道整復術、柔道整復学の普及発展に寄与したとしていただきました。帰一功労賞は、2003年から日本柔道整復師会学術部部員、総務部部員、国際部部員、学術部部員、学術教育部部長と日整部員と理事としての活動が評価されたものです。日整の最高荣誉賞の2つをいただきましたがこれがゴールではなく更なる努力と業界へのお返しを行う所存です。

日整へ推薦いただいた原 健元日整会長、栗原壽雄元京都府会長に感謝いたします。



帰一賞と会長

※『帰一賞』とは、講道館柔道の創始者であ

る嘉納治五郎先生の雅号『帰一齊』と、『整骨新書』の著者であり、江戸時代の整骨医の中で学識人格共に優れた各務文献先生の雅号『帰一堂』の双方に因んで命名され、柔道整復師界の発展に著しく寄与した会員に贈られる日整最高荣誉賞として、昭和46年に制定された。平成29年から新たに『帰一精錬賞』が制定され日整3賞となった『帰一精錬賞』は、長年にわたり柔道の指導を通じて青少年少女の健全育成をすることにより、地域社会に貢献し、その功績顕著である会員に授与する日整最高荣誉賞の一つ。『精錬』の名称は、全日本柔道連盟の会長で、日整顧問の山下泰裕先生が命名されたものである。

(資料：日整広報「Feel！Go！」2017夏号)

・協同組合のこと

Q：会長は京都府柔道整復師協同組合理事長ですが協同組合の現況と今後の取り組み等を教えてください。

京都府柔道整復師協同組合の組合員イコール本会会員です。この十数年間、協同組合から組合員への配当金はありません。すなわち、儲かっていないということです。売上高も年々減少しておりました。協同組合の存在価値は「組合員（会員）のためになっているか？」です。売上高が上がらないこと、配当金が無いことは「組合員（会員）のためになっていない」ということです。必要なものが現実には他社より少しでも安く購入できることを最優先に考えていけば利益率は低くても売上高は下がることはありません。350の接骨院が消費するものは相当な額となるでしょう。京都府柔道整復師会の会員に京都府柔道整復師協同組合が自分の会社だという意識が芽生えれば売上高も上がり利益率も上がり当然、配当金も出せるはずですが、2期4年を目途に無給で理事長に就任しました。コロナ禍の中、いかに組合員のための協同組合となるかを考えていきます。ご意見ご提案お待ちしております。

・関連団体について

Q：本会が運営している関連団体についてお聞かせ下さい。

職能団体としての「組織・会」とは何かを問い続けたいと思っています。そして「組織に甘えない」をモットーとしたい。

先に述べた「協同組合」と同じく「京都府柔道整復師会指定居宅介護支援事業所（やわら会）」も「京都市伏見地域介護予防推進センター」の運営も2年前の2018年から各事業所の立ち上げ当時の財務状況、運営状況を精査しました。三者ともに民間ならば倒産していてもおかしくない財務状態でした。特に「京都府柔道整復師会指定居宅介護支援事業所（やわら会）」は、最悪でした。本来、事業者単位での収支を行うことが原則ですがそれが出来ておりませんでした。即座に収支のバランス調整と本会から支出されていた多額な貸付金の返済をこの2年間で行ってきました。いまは、三者とも担当理事と職員の皆さんとの協調も取れてきて徐々に収益も出てきました。「京都市伏見地域介護予防推進センター」については京都市委託事業者としては最優秀委託事業者と評価されるまでになりました。



社団法人設立65周年記念式典にて

・新会館建立の経緯

Q：新会館についてお聞かせ下さい。

振り返りますと東山区の旧会館をいまや考えられない好条件で売却でき、中京区壬生の貸事務所も安価で借りられ、ランニングコストの軽減と今後のシミュレーションもその間、出来ました。現会館の土地購入や建築に関してもスムーズに行われ、コロナ禍の始まる今年の2月に引き渡しが終わわり、賃貸マンション部分も満室となりロスなく推移しております。今後は、将来の修繕積立金や危機管理部門の積立金をきちんとして会館維持に関する資金は万全にする覚悟です。十分すぎるリスクマネジメントと素早い決断が会長に課せられた仕事だと肝に銘じております。柔道整復師という職業の地位向上がやりがいのある仕事に繋がり、おのずと生活の安定につながると考え、日夜、業務に励んでいます。



日整全国少年柔道京都大会にて

・その他

Q：趣味やライフワークとして取り組まれている事はございますか。

趣味は「柔道整復」、ライフワークは「柔道整復に関わる仕事」「リスクマネジメント」

Q：座右の銘がありましたらお聞かせ下さい。

「人生は夢の実現」「明けない夜はない」

後記

コロナ禍が長期化する中、人々の意識変革が加速化していると感じさせます。本会の大黒柱たる会長の言葉は軸のぶれない安定したもので、先が読みにくい社会全般や柔道整復業界の先を見据えたものとして心に響きました。今後とも本会や柔道整復業界を牽引し続けて頂きたいと期待しております。ありがとうございました。

令和2年度 定時総会

令和2年7月19日(日)午後1時から京都府柔道整復師会館2階ホールにおいて令和2年度定時総会を開催しました。この度の定時総会開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止の観点から入館時に速乾式のアルコール手指消毒と出席受付時の検温を行い、会員席は座席の間隔を十分に開けての開催となりました。

今定期総会は田中弘昭学術部長が司会を務めました。開会に際し、初めに物故された坪田登史浩会員（伏見支部）、大西寛美会員（伏見支部）に黙とうを捧げました。

柴田宗宣副会長が開会の辞を述べ、会長挨拶では長尾淳彦会長からマスクをして、ソーシャルディスタンスをとっての新会館のお披露目・総会開催になる事態に対して、所感を述べました。感染対策をしている店舗が選ばれる現状について話し、自らの施術所についても感染対策をしているかどうか振り返ってもらいたいと話し、日整学術部で施術ガイドラインを患者向けに作成したので、再度確認してもらいたいと話ししました。

司会者から令和元年6月から令和2年7月までの9名の新入会員の紹介を行い、85名の学生会員入会の報告を行いました。

表彰式に移るにあたり、司会者から長尾会長が、柔道整復業界の発展に寄与した会員に対して贈られる帰一功労賞を受賞したことを報告しました。

日本公衆衛生協会会長表彰

日本公衆衛生協会会長表彰について、谷山和浩会員が受賞され、代理で長尾会長から表彰状が授与されました。

京都府柔道整復師永年会員表彰

本会入会20年の功労を表彰し、9名の受賞者を代表して、東森健太郎会員に表彰状が授与されました。

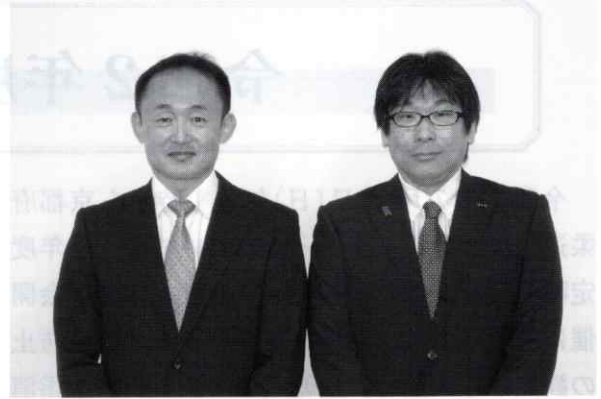
原基金特別表彰

長年本会財務部員として、本会の適正な財務会計に尽力されている、大西裕二会員に表彰状が授与されました。

令和2年度 公益社団法人京都府柔道整復師会 定時総会次第			
		司会 学術部長 田中弘昭	
黙 禱			
開 会 の 辞	副 会 長	柴田宗宣	
会 長 挨 拶	会 長	長尾淳彦	
新 入 会 員 紹 介			
表 彰			
日本公衆衛生協会会長表彰	谷山和浩	会員	
京都府柔道整復師永年会員表彰	戸川和孝	会員	・松田正祥 会員
	吉川秀則	会員	・林伯勇 会員
	木村聰志	会員	・山形高明 会員
	池田和重	会員	・安本彰吾 会員
	東森健太郎	会員	
原基金特別表彰	大西裕二	会員	
議 長 ・ 副 議 長 選 出			
議 事			
第1号議案	令和元年度事業報告	総務副部長	今井雅浩
第2号議案	令和元年度決算報告	経理部長	谷山和浩
	監査報告	監 事	見原誠
第3号議案	定款改正	総務部長	中田康人
第4号議案	入会及び退会規程改正	総務部長	中田康人
第5号議案	会費規程改正	総務部長	中田康人
第6号議案	報酬等規則改正	総務部長	中田康人
第7号議案	監事の選任	役員選任委員長	藤野勝弘
質 疑 応 答			
閉 会 の 辞	副 会 長	林啓史	



日本公衆衛生協会会長表彰
谷山和浩会員



京都府柔道整復師永年会員表彰
東森健太郎会員（左） 安本彰吾会員（右）



原基金特別表彰
大西裕二会員

戸川和孝会員 松田正祥会員
吉川秀則会員 林 伯勇会員
木村聰志会員 山形高明会員
池田和重会員

定時総会を開催するにあたり、司会者から議長の選出について議場に諮ったところ、司会者一任の声があったため、司会者から議長に北支部 柴田宗宣会員 副議長に城陽支部 安本彰吾会員を候補に指名し、議場から承認を得ました。

審議を進める前に柴田議長から総会出席人数を報告し、会員総数 324 名、総会出席者数 38 名、委任状提出数 240 名で総会成立に必要な会員総数の 1/2、定款改正に必要な会員総数の 2/3 をそれぞれ上回り、本総会の議決が有効に成立する旨、報告しました。

議案 1. 令和元年度事業報告

今井雅浩総務副部長から事業報告を行いました。円滑な議事進行を目的に、配布資料の表題のみ読み上げとなりました。

議案 2. 令和元年度決算報告・監査報告

谷山和浩経理部長から決算報告を行いました。収支計算書総括表を用いて列記されている事業番号について事業内容を説明し、事業内容別に実際の収支を詳細に説明しました。その後、見原誠監事から監査報告を行いました。事業内容、会計、理事の業務執行状況について適正に遂行している報告を行いました。

議案 3. 定款改正

中田康人総務部長から議案 3～7 について定款、規定、規則の改正について説明しました。

定款改正について、新会館 3～4 階と駐車場で賃貸業を行っているが、事業内容について、公益目的事業とその他の事業を分ける必要があったため、その他の事業を定款に記載。

開業柔道整復師以外にも介護関連事業やスポーツ現場で勤務している柔道整復師も正会員として入会できるようにして、門戸を広げる。

議案 4. 入会及び退会規定改正

本会を退会しているにもかかわらず、本会の会員証（門標）を掲げて営業する柔道整復師が保険請求において不正を行う事案が発生したことから、退会、退会以外の会員の資格を喪失した場合に会員証等（門標・胸章）を返却することを記載。

議案 5. 会費規定改正

会員増強運動の一環として入会を検討している柔道整復師に入会の門戸を広げるために入会金を 20 万円から 10 万円に減額する。

保険講習会出席会員に対しての定率会費の減率について、不要と判断し削除する。

議案 6. 報酬等規定改正

会計処理の適正化を図るにあたり、休業補償を支給するに至る会務の基準を明記する一文を追記する。

議案 7. 監事の選任

藤野勝弘役員選任委員長から監事就任への内諾を得た候補の薦田純一弁護士を紹介しました。

議案承認について、第 1 号議案から第 7 号議案のすべての議案において、賛成多数の採決について承認されました。議案承認後、新監事に就任された薦田純一弁護士から就任のあいさつをしていただきました。

午後 2 時、林啓史副会長の閉会の辞をもって、令和 2 年度定時総会を終了しました。



会長挨拶 会場風景



新監事 薦田純一弁護士

京柔整ストレッチ講座vol.1

新型コロナウイルス感染拡大で外出を控えている方が増加しています。家に閉じこもりがちになると運動量は減り、体力や筋力の減少につながります。特に高齢者の場合、筋力が衰えることも早く、2週間寝たきりになると7年分の筋肉量が減ることもわかってきています。3密を防ぎながら自宅で体力維持・向上を図っていくことがケガを防止するためにも重要です。そこで、自宅でも簡単にできる「ストレッチ」をこれから紹介してまいります。

そもそも「ストレッチ」とは、どういった意味でしょうか？それは、「引き伸ばし」や「引っ張り伸ばし」という意味です。「ストレッチは」、筋肉トレーニングやマラソンなどと比較して動きも少ないため安全でかつ、有効的な運動方法のひとつに数えられます。しかし、年齢・骨格に応じたものでなければ筋疲労しやすくなることを理解した上で実施しなければ、効果が十分に期待できないどころか、肉離れなどのケガの原因にもなることがあります。目的に合った方法やタイミングを理解することで、今まで行ってしていた「ストレッチ」がさらに効果的なものになります。

1回目の今回は、その「効果」や「方法」などについて整理していきたいと思えます。

1. ストレッチの目的

①柔軟性の向上

筋肉の柔軟性を高めることで身体パフォーマンスが上がります。

筋肉の温度を高め、神経伝達速度を速めたりする効果も期待できるため運動性が高まります。

②ケガの予防

運動前にストレッチを取り入れることで、筋肉などの軟部組織に対し安全にアプローチし、痛めるリスクを軽減します。運動前には、ケガ予防のためにストレッチをぜひとも実践してください。

③筋肉の疲労回復

運動した後に筋肉には疲労がたまっています。そのまま放置するとパフォーマンスの低下につながり、ケガのもとになりえます。そこで、運動後にストレッチを行うことにより血行が促進され、筋肉の疲労回復を助けます。

④リラックス効果

皆さんも無意識にストレッチをされていることがあります。それは、「あくび」です。ストレッチの元祖ともいわれており、顔の筋や横隔膜を伸ばしているだけではなく、精神的な緊張やストレスの緩和も期待できます。

⑤筋肉量減少や萎縮の抑制

老化や骨折後に筋肉量が減少したり筋肉が萎縮したりしているときにも、血行の改善を促すことによりリハビリにつながり、要介護状態になることを抑えることも期待できます。

⑥基礎代謝量のアップ

身体の柔軟性・血流量が増すことで、筋肉が受ける刺激量も増加しやすくなり、基礎代謝量が増加します。

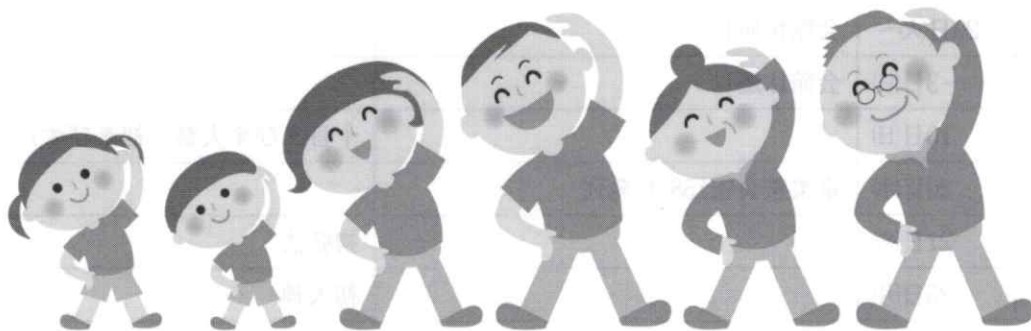
2. ストレッチの種類と特徴

- ①スタティックストレッチ（静的ストレッチ）
静止した状態で反動をつけずに行うストレッチ。
一般的なストレッチで、ケガのリスクも少ない。
副交感神経が優位に働き、運動後や就寝前に行うと効果的。
- ②ダイナミックストレッチ（動的ストレッチ）
はずみや反動を使い、動きながら行うストレッチのこと。
運動前に行うと効果的。筋肉や関節の運動性が高まる。
- ③バリスティックストレッチ（動的ストレッチ）
脱力状態を保ち、反動の力によって大きく引き伸ばす方法。
ラジオ体操など。
- ④パートナーストレッチ（ペアストレッチ）
コミュニケーション手段にもなり、ペアで行うことで効果的に筋肉を伸ばすことができる。

3. ストレッチの基本となるスタティックストレッチ（静的ストレッチ）の注意点

- ①30秒程度しっかりと伸ばすこと
10秒程度は適度な伸長度合いに定めるためのロスタイムです。
- ②痛くなく気持ちよい程度に伸ばすこと
痛いほど伸ばすと伸張反射が働き、かえって筋肉が硬直するので効果が低下します。
できることを無理のない範囲で行うことが大切です。
また、どこを伸ばしているのかを意識しながら行いましょう。
- ③腹式呼吸を意識する
呼吸を止めてしまうと、血圧が上がりやすいので注意が必要。
- ④身体が温まった状態で行う
筋肉が適度に温まった状態で行うことで、効果がアップします。冬場の身体の冷えているときにはストレッチ前に軽くジョギングしたり足踏み運動を取り入れたり、入浴してから行うこともよいでしょう。
- ⑤継続して行うことが大事
一度では効果無し。毎日続けることが重要です。
励まし合える仲間がいると、モチベーションが維持しやすくなります。

次回からは、部位別にストレッチの方法を具体的に紹介していきます。



（事業部長 安本彰吾）

下京・南支部総会、懇親会

通信員 住田卓也

令和2年7月11日(土)、「京料理はり清」にて下京・南支部総会並びに懇親会がソーシャルディスタンスをしっかりと保ちながら開催されました(支部会員12名出席)。

支部長代理、安田優二会員の開会挨拶の後、会員動静、会計報告などがされました。

林 啓史副会長から新型コロナウイルスの感染予防対策、療養費改定、給付金の申請方法などの詳しいお話をいただきました。また支部会員の第1子長女出産に伴い、支部よりお祝い金の贈呈がありました。

懇親会では、初夏らしい涼やかなお料理とお酒を頂きながら、会員先生同士の有意義な情報交換を行いました。

また3月末で退会されました前支部長 保家幸生先生をお招きし、長年支部に尽力されてこられた感謝の気持ちを支部長代理から伝えられました。

話は尽きないところでしたが、林副会長の一本締めで閉会となりました。

最後になりましたが、保家先生、長い間、支部長業務、大変お疲れ様でした。



黒木由紀夫会員による乾杯の音頭



出産祝いを受け取る住田卓也会員

掲示板コーナー

京柔整カレンダー

		柔 整 関 係	京 都 の 行 事
10月	22日(木)		時代祭(行列巡行中止) 鞍馬の火祭中止
11月	27日(金)	京柔整会報158号 原稿締切日	
12月	21日(月)		終い弘法
	25日(金)		終い天神
	29日(火)~	会館休館日	
1月	~3日(日)	会館休館日	
	10日(日)		十日ゑびす大祭(初ゑびす)
	20日(水)	京柔整会報158号 発刊	
	21日(木)		初弘法
	25日(月)		初天神

毎月、第3土曜日に保険説明会が開催されます。(詳しくは事務局までお問い合わせください)

会員の動静

新入会員紹介

荒川 雄介 (中丹支部)
(4月入会) あらかわ鍼灸接骨院
〒620-0926
京都府福知山市字新庄709-7
Tel: 0773-23-9771

三澤 良介 (北支部)
(6月入会) みさわ鍼灸整骨院
〒603-8223
京都市北区
紫野東藤ノ森2
Tel: 075-203-4318

神村 彰吾 (南丹支部)
(6月入会) 大塚鍼灸接骨院
〒621-0864
亀岡市内丸町4-16
Tel: 0771-23-7804



井上 誠悟 (城陽支部)
(6月入会) いのうえ接骨院
〒610-0121
城陽市寺田
西ノ口9-3
Tel: 0774-52-0660

鏡平 名智哉 (中京支部)
(7月入会) 田井整骨院
〒604-8804
京都市中京区
壬生坊城66-5
Tel: 075-801-5108

松本 貴子 (南山城支部)
(7月入会) アップル鍼灸整骨院
〒610-0313
京田辺市三山木中央
1-8-4 A-2
Tel: 0774-39-8366



退会

- | | | |
|------------------|---------------------|------------------------------|
| 2月 児玉正己 (上京支部) | 3月 西垣正太 (伏見支部) | 3月 ガンバートル フデルムンフ (中京支部) (賛助) |
| 3月 保家幸生 (下京・南支部) | 3月 南 賢三 (宇治支部) | 5月 井上芳彦 (城陽支部) |
| 3月 綾田剣一 (西京支部) | 3月 荒川重紀 (中丹支部) | 6月 田井 寛 (中京支部) |
| 3月 村上 隆 (伏見支部) | 3月 八木高大 (右京支部) (賛助) | |

編集後記

- このコロナ禍の影響で入院先にお見舞いに行けず家族を看取れなかった人や出産のときに家族が立ち会えずお母さん一人で頑張った人、飲食業を開業して半年で店を休業してウーバーイーツの配達員になった人、入院先でコロナクラスターの影響を受けて感染した人、いろいろな人と接してきましたが、あまりに影響が大きすぎる。早期の収束を心から祈ります。 森田康裕
- 突然のようにマスクが必需品になって久しい。これから先もずっと必需品になっているのかもしれない。色々試してみた。フェイスシールドやマウスシールドはそれぞれ単体では不足であるとの見解もあるが、私は9月上旬の時点ではマウスシールド単体で接骨院での業務を行っている。完全にウイルスをシャットすることはどれを使っても不可能であるし、日常生活の快適性も大事である。長期にわたり呼吸機能を抑えることの影響もあると思う。精神的にもコロナ鬱、マスク鬱というのもでてくるかもしれない。ぼやきに近い後記でした (汗) Yuji
- 9月4日に北野天満宮と延暦寺の合同で「北野御霊会 (ごりょうえ)」が、約550年ぶりに行われ、神職と僧侶が新型コロナウイルスの早期終息や国の安寧をともに祈られました。北野御霊会は、平安時代に始まった勅祭「北野祭」の一環として延暦寺の僧侶を迎えて催されてきましたが、応仁の乱の後に途絶えていたそうです。また、6月にも神泉苑と八坂神社との協力で「祇園御霊会」が行われ、これも明治政府による神仏分離令以降初めてだそうです。今は、祈る気持ちを大切に自分でできる感染予防対策をしっかりしていかなければならないと再度思いました。 Nobu
- コロナ禍により学会や行事などが軒並み中止となり7月に発刊予定でした京柔整会報156号が発刊できなくなりました。これは京柔整会報の発刊以来、初めての事であります。発刊を期待されて方々には、ご心配と、ご迷惑をおかけしました。新型コロナウイルス感染症拡大につきわが業界も大打撃を受けました。本会では出来る限りの補助と支援で会員と寄り添う姿勢でまいりました。まだまだ「ウイズコロナ」のもと会員に寄り添い、コロナ禍を乗り越えて行きたいと思えます。今回は行事もあまり行われず、取材にも行けない中で156号157号合併号として薄頁ではありますが発刊しました。特集「長尾淳彦会長インタビュー ～帰一功労賞受賞～」にて、コロナ禍での本会の取り組みと長尾会長の志を感じていただける記事となっております。また、事業部の投稿「京柔整ストレッチ講座」はいかがでしたでしょうか。今後も会報誌に投稿をしていただける様です。本会ホームページなどで動画を見ていただける様に環境を整備しているところですので、広報誌や動画を患者さんに紹介して活用ください。行事中止による救護隊の出動や、支部会 懇親会の開催が少なくなっています。徐々に世の中が平常を取り戻すことを期待し、皆様のご投稿をお待ちしております。 ☆nakatoshi☆

次号 しめ切り 11月27日



スポーツ × 医療

「人の役に立ちたい」
～その想いに応える学び～

- ◎中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※星槎大学との協定による
- ◎鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート
- ◎明治国際医療大学認定資格「メディカルアスレチックトレーナー」育成

こころ和らぐ医療を創造する

明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町
TEL 0771-72-1188(入試事務課) FAX 0771-72-1189
URL <https://www.meiji-u.ac.jp>



大学HPは
コチラ!!

看護学部
看護学科

保健医療学部
柔道整復学科 救急救命学科

鍼灸学部
鍼灸学科

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800
URL <https://www.meiji-s.ac.jp>



専門学校HPは
コチラ!!

鍼灸学科 [医療専門課程3年制]

柔整学科 [医療専門課程3年制]

京柔整会報 機関誌 156・157号合併号

令和2年10月20日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会
会長 長尾 淳彦

編集責任者 広報部 中川 稔貴

発行所 京都市右京区西京極新明町6番地
☎ 京都(075)325-0414
(広報部)

印刷所 株式会社 幸伸
京都市下京区中堂寺庄ノ内町1-131
TEL.(075)314-2251
FAX.(075)314-5177

導入実績10,000件以上!

接骨院・整骨院専用のレセコンなら『三四郎くん』

公益社団法人 京都府柔道整復師会でも導入率No.1!

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんVer.7.2

療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



※一部ご希望に添えない場合があります。



▲ 保険証入力画面



▲ 傷病通院入力画面

オプションでさらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム



【東京ショールーム・SSB研修センター】
東京都千代田区神田三崎町2-7-10
帝都三崎町ビル7F

超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎 Next

大切な超音波画像をUSBメモリで
簡単取り込み・保存できます!

超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。

特別価格にてご提供致します!



Viamo sv7

医療機器認証番号:
229ACBZX00025000
製造販売元:
キャノンメディカルシステムズ株式会社



ARIETTA
Prologue SE

医療機器認証番号:
227ABBZX00109000
製造販売元: 株式会社日立製作所

HS-2200

医療機器認証番号:
225AHBZX00034
製造販売元: 本多電子株式会社



詳しくは担当営業に
お尋ね下さい

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

【関西営業所】 ☎532-0011

大阪市淀川区西中島4-13-24 花原第3ビル405号
TEL 06-6390-3462 / FAX 06-6390-3463

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶<http://www.jusei-news.com/>

詳しくはこちら



